



ワーカーズ・コレクティブ共済だより

No.20

《2/1 現在加入総数 2,804名》

寒中お見舞い申し上げます

暖冬転じて一挙に寒波に襲われた日本列島ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

ワーカーズ・コレクティブ共済の加入者もおかげさまで2,804名(2016年2月1日現在)となり、今年度目標である2,800名を超えました。

昨年も多くのワーカーズ・コレクティブを訪問・説明を実施することができ誠にありがとうございました。また、各団体との調整に時間を割いていただいた連合組織の方々にもご協力感謝いたします。

当社では月に2回審査会を開催していますが、申請中一番多い事由が「病気休業保障」です。毎年この時期はインフルエンザで休まれる方が多いのですが、暖冬のためか今年は申請がほとんど挙がっていない状況です。

当社でもインフルエンザの予防など健康情報を発信し、ワーカーズの皆さんが元気に働けるようサポートしていければと考えています。

本年度もこれまでと同様にご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

代表取締役 島田 純子

事例紹介

● 就業中傷害通院

デイサービスへ自転車で通勤中、坂道に入り自転車を降りようとしたら、足がペダルから滑り転倒、肘と手首を挫傷してしまった
家事介護 71歳
通院16日・休業15日
共済金 約4万円

生協のわくわくまつりの帰り、後ろから追突(交通事故)され外傷性頸部症候群になった

北海道・生協・配送 49歳
通院66日
共済金 13万2千円

カレーライスを作っている時に跳ね返りで左手手首を火傷した

食・仕出し 62歳
通院1日
共済金 2千円

熱せられた蒸し器を不用意に掴んでしまって火傷した

食・仕出し 67歳
通院3日
共済金 6千円

シンク前の床で滑り、シンクの角に横腹を強くぶつけて肋骨にヒビが入った

埼玉・食・仕出し 49歳
通院1日・休業4日
共済金 約1万1千円

地域会議に自転車で移動中、前から飛んできた蜂に唇を刺された

家事介護 52歳
通院1日
共済金 2千円

● 仕事以外のケガ

海岸を散歩中、大きな波を避けようとして転倒し左手首を骨折した
55歳 休業38日 共済金約6万円

● 病気休業

・統合失調症	32歳	休業9日	共済金	約1千円
・メニエール病	55歳	休業6日	共済金	約1万円
・胃がん	59歳	休業32日	共済金	約7万円
・インフルエンザ	33歳	休業6日	共済金	約2万4千円
・腰椎椎間板症	50歳	休業21日	共済金	約2万5千円



共済加入のきっかけは・・・

私たちは 1997 年 11 月に阪神大震災を機に、地域の助けあいのしくみを作りたいと「ワーカーズ・コレクティブはんど」を設立しました。

民家でのミニディサービスから始め、平成 24 年 NPO 法人格取得をへて、現在は、設立以来ひき続いての介護保険以外の赤ちゃんからお年寄り、ペット、庭のお手入れ、通院介助等の支援、交流事業としてはんどカフェ（梅の里）の経営と居宅介護支援事業を行っています。『ささやかでも あなたの あたたかな手になりたい』がモットーです。

はんどカフェは『緑に囲まれ、味わい・語らい・学び合う・障がい・年齢を超えて集う空間』になりつつあります。

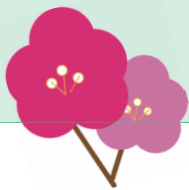
昨年、はんどワークも担うカフェメンバーが、ワーク中に蜂に刺されたり、お弁当配達中に犬に噛まれたり、ハードスケジュールによる体調不良になったりと立て続けにアクシデントに見舞われました。

そんな時、ワーカーズ共済の方が、お忙しい中、遠路はるばる来て下さり、共済について解りやすく丁寧な説明をして下さいました。

疑問にも 1 つ 1 つ答えて下さり、この共済は信頼関係の上に成り立つ、全国のワーカーズ同志の助け合いであることや、手厚い休業保障があることに納得して 10 名の加入につながりました。

関西

NPO 法人ワーカーズ・コレクティブはんど
代表 村尾恵美子



がん検診 受けていますか？

今や 2 人に 1 人が罹るといわれる「がん」ですが、女性特有の「がん」として、乳がんと子宮がんがあげられます。

今、日本人女性の 12 人に 1 人が乳がんを発症しています。

乳がんは乳腺に発生する悪性腫瘍です。放置すると癌細胞が血管やリンパ管を
通って乳腺外へも広がり、さまざまな組織や臓器へ転移するという怖さがあります。

しかしその一方で、早期に治療を受ければ 90%位は治ると言われています。

また、子宮がんの発症ピークは、これまで 40 歳～ 50 歳代でしたが、最近では 30 歳代後半がピークとなっています。特に子宮頸がんが全体の 7 割と大半を占めていますが、初期であれば子宮を残すことが可能な治療方法があります。

以上のように「がん」は、早期に発見できれば治療方法も選ぶことが出来、治ることが可能な病気になってきました。

しかし、過去 1 年間に健診や人間ドックを受けたことがある人は、20 歳以上の人で男性が 67.2%・女性 57.9%で、まだまだ低い状況です。

(平成 25 年度 / 厚生労働省調べ)

年に 1 度、自分の誕生日などに、健診を受ける習慣にしてみてもいいでしょうか？

